

中一を迎える会

四月十八日(水)五、六校時に中学部では「中一を迎える会」を開き、中学部一年生と二、三年生が入学式後、初めて顔を合わせました。まず、一年生が体育館に集合し、座ったところで幕が開き、二、三年生が舞台上に現れて、コブクロの『蕾(つぼみ)』をアルト、ソプラノ、男声に分かれて三部合唱しました。この曲は昨年度、今の二、三年生と一緒に練習してきた曲で、心温まる素敵な歌でした。

そのあと、校長先生のお話、一年生が不安なく中学校生活を送れるように、二年生より、中学部の学習と一年深圳宿泊研修について、パワーポイントを使って説明がありました。三年生は、毎年中学部が運動会で行うカンフーを披露し、会をさらに盛り上げてくれました。

次に、部活動ガイダンスを行い、女子バスケットボール部、バレーボール部、サッカー部、バドミントン部、野球部、男子バスケットボール部、音楽部の順で各部活動が一年生を勧誘するために紹介に加え、工夫したパフォーマンスを行い、笑いを誘っていました。

今回は中学部全体が連帯感と一体感を感じてほしいという目的から、休憩を挟んで引き続き、後半の部を設けました。後半では皆で楽しむ企画として、生徒会を中心に一年生に希望をとり、ドッジボールを行いました。学年対抗戦で一試合を十分程度で行い、二年生、三年生は一年生を相手に本気で挑み、それを感じた一年生はとても嬉しく感謝していました。

試合を終えて全体で集合する時に、一年生は静かに幕の後ろに移動し、閉会のため座って待つ先輩達の前に幕が上がって姿を現しました。これは一年生が先輩達に感謝の気持ちを伝えるためのサプライズ企画でした。中学生になり、少ない時間の中で小学部六年生だった時に習った歌、『TOMORROW』を改めて練習して歌いました。歌い終わった後、指揮者が感謝の言葉を述べ、全員でお礼を言って、中一を迎える会が終了しました。

一つ一つの行事を大成功で終えることを今年の目標にしている中学部で、生徒たちは最初の行事を、達成感を持って終えることができました。

